

2023年早稲田大学理工学部問題 1

整式 $(3x + 2)^n$ を $x^2 + x + 1$ で割った余りを $a_n x + b_n$ と置きます。
全ての自然数 n に対して a_n と b_n は互いに素な整数であることを示してください。

解説・解答

整式 $(3x + 2)^n$ を $x^2 + x + 1$ で割った商を Q_n とします。

$(3x + 2)^n = (x^2 + x + 1)Q_n + a_n x + b_n$ です。

$n = 1$ のとき $3x + 2 = (x^2 + x + 1)Q_1 + a_1 x + b_1$ より $a_1 = 3, b_1 = 2$ です。

$$\begin{aligned}(3x + 2)^{n+1} &= \{(x^2 + x + 1)Q_n + a_n x + b_n\}(3x + 2) \\ &= (x^2 + x + 1)\{(3x + 2)Q_n + 3a_n\} + (3b_n - a_n)x + (2b_n - 3a_n)\end{aligned}$$

よって $a_{n+1} = 3b_n - a_n, b_{n+1} = 2b_n - 3a_n$ です。

連立して a_n, b_n について解けば $a_n = \frac{2a_{n+1} - 3b_{n+1}}{7}, b_n = \frac{3a_{n+1} - b_{n+1}}{7}$ です。

a_n, b_n の最初の数項を計算します。

a_n は $3, 3, -18 = -3 \cdot 7 + 3, \dots$ なので $(7$ の倍数) $+ 3$ と推測できます。

b_n は $2, -5 = -1 \cdot 7 + 2, -19 = -3 \cdot 7 + 2, \dots$ なので $(7$ の倍数) $+ 2$ と推測できます。

自然数 k で $a_k = 7a + 3, b_k = 7b + 2$ (a, b は整数) なら

$$a_{k+1} = 3b_k - a_k = 7(3b - a) + 3, b_{k+1} = 2b_k - 3a_k = 7(2b - 3a - 1) + 2$$
 なので

数学的帰納法により全ての自然数 n で $a_n = (7$ の倍数) $+ 3, b_n = (7$ の倍数) $+ 2$ です。

よって a_n も b_n も 7 の倍数ではない整数です。

自然数 k で $a_k = ag, b_k = bg$ (a, b は整数, g は 7 の倍数でない 2 以上の整数) なら

$$a_{k-1} = \frac{2a_k - 3b_k}{7} = \frac{(2a - 3b)g}{7}, b_{k-1} = \frac{3a_k - b_k}{7} = \frac{(3a - b)g}{7}$$
 なので

k 以下の自然数 m で a_m と b_m は共に約数 g を持ちます。

しかし、 $a_1 = 3$ と $b_1 = 2$ は互いに素な整数です。

よって、背理法により、全ての自然数 n で a_n と b_n は互いに素な整数です。